

豊田工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	技術英語
科目基礎情報					
科目番号	90411		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	建設工学専攻C		対象学年	専1	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	特に指定しない。適宜プリントを配布する。				
担当教員	江端 一徳				
到達目標					
(ア) 文法事項を復習し、英文解釈の基礎を固める。 (イ) 英語論文の基本的な表現、議論を展開する表現、話題転換などの表現ができる。 (ウ) 英語論文の構造と流れを把握する。 (エ) 英語論文で図や表を適切に利用してわかりやすく説明できる。 (オ) 研究概要などの英文作成ができる。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1		文法事項、英文解釈の基礎を理解できる。	文法事項の基礎を理解できる。	文法事項の基礎を理解できない。	
評価項目2		英語論文の基本的な表現、議論を展開する表現、話題転換などの表現ができる。	英語論文の基本的な表現ができる。	英語論文の基本的な表現ができない。	
評価項目3		英語論文の構造と流れを把握することができる。	英語論文の構造を把握できる。	英語論文の構造を把握できない。	
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 D2 国際理解を深め、英語での記述力と口頭発表能力および討議能力の基礎を身につける JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 本校教育目標 ④ コミュニケーション能力					
教育方法等					
概要	工学分野での新技術、新工法、あるいは最先端の研究成果は、専門学術論文誌や各学会での講演集などに掲載されて、多くの人々に紹介される。これからのエンジニアには、国内のみならず世界に向けて、自らの研究成果、あるいは新技術などをわかりやすい英文にまとめて発表する能力が要求される。本講義の目的は、英語の文法を十分に理解するとともに、英語論文の基礎的な表現方法を習得し、英語論文の書き方を向上させることにある。明解で簡潔な英文を書くことは勿論、論文全体の構成法も学ぶ。				
授業の進め方・方法	授業は配布プリントを使用して行う。				
注意点	予習と復習を欠かさないこと。適宜、授業内容に関連する課題（レポート）を課すので、決められた期日までに提出すること。				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標	
		1週	基礎文法事項の復習：品詞、文型、句と節（自学自習内容：品詞・文型の予習）	品詞、文型、句と節を理解する	
		2週	基礎文法事項の復習：品詞、文型、句と節（自学自習内容：品詞・文型の復習）	品詞、文型、句と節を理解する	
		3週	基礎文法事項の復習：品詞、文型、句と節（自学自習内容：句と説の復習）	品詞、文型、句と節を理解する	
		4週	基礎文法事項の復習：品詞、文型、句と節（自学自習内容：基本文法の課題）	品詞、文型、句と節を理解する	
		5週	英語論文の表現：基本的な表現（数詞、四則演算、方程式、図形）（自学自習内容：数詞の復習）	数詞、四則演算、方程式、図形などの基本的な表現ができる	
		6週	英語論文の表現：基本的な表現（数詞、四則演算、方程式、図形）（自学自習内容：四則演算、方程式の復習）	数詞、四則演算、方程式、図形などの基本的な表現ができる	
		7週	英語論文の表現：議論を展開する表現（自学自習内容：英語論文の書き方についての復習）	議論を展開する英語表現ができる	
	8週	英語論文の表現：議論を展開する表現（自学自習内容：英語論文の議論の展開に関する表現の復習）	議論を展開する英語表現ができる		
	4thQ	9週	英語論文の表現：話題転換などの表現（自学自習内容：英語論文の話題転換に関する表現の復習）	話題転換などの英語表現ができる	
		10週	英語論文の表現：話題転換などの表現（自学自習内容：英語論文の話題転換に関する表現の復習）	話題転換などの英語表現ができる	
		11週	英語論文の各構成項目：抄録、序論、本論、結果、考察、結論（自学自習内容：英語論文の構成についての復習）	抄録、序論、本論、結果、考察、結論の構成項目が理解できる	
		12週	参考文献：引用法（自学自習内容：英語論文の参考文献の書き方についての復習）	参考文献などの引用法ができる	
		13週	図や表などの表記および表現方法（自学自習内容：図や表の表現方法についての復習）	図や表などの表記および表現方法を理解する	
14週		基礎的な表現を用いた英文作成（自学自習内容：英語論文の表現方法のまとめ）	基礎的な表現を用いた英文作成ができる		

		15週	基礎的な表現を用いた英文作成（自学自習内容：英語論文の表現方法のまとめ）		基礎的な表現を用いた英文作成ができる
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	定期試験	課題	小テスト	合計	
総合評価割合	50	20	30	100	
分野横断的能力	50	20	30	100	